

令和5年度 日高市立高麗川小学校 学校経営方針

校長 半田 貞晴

I 学校教育目標

よく考える子 思いやりのある子 ねばり強い子

II 学校経営方針

☆ 夢いっぱい 笑顔いっぱい 希望あふれる高麗川っ子の育成

【すべては子供たちのために】

～子供たちが通いたい学校 保護者が通わせたい学校

教職員が勤めたい学校 地域の方が誇りに思う学校～

ポストコロナにおける学校教育の推進

III 学校の実態から

- ・全体としては、素直で明るい児童が多く集団としても協力し合い、学習や活動ができる。
- ・今年度は、通常学級24学級、特別支援学級2学級（知的1・情緒1）、院内学級1学級の計27学級である（その他、通級指導教室が2学級ある）。
- ・通学区域が広く、地域の見守り活動等が盛んであり、子供たちの安全が保たれている。

IV 学校経営における具体的方策

1 主役は子ども

☆ 目指す児童像・・・夢いっぱい 笑顔いっぱい 希望あふれる高麗川っ子の育成

【学校目標との関連】

<よく考える子>（夢を持ち、進んで学ぶ子）

- ・自ら学び、よく考え、自分の言葉で表現できる子
- ・自分で判断し、行動できる子
- ・学んだことを日常生活に生かそうとする子

<思いやりのある子>（心豊かな笑顔の子）

- ・相手の気持ちを考えて、仲良く協力し合える子
- ・命を大切にする子
- ・美しい物を美しいと感じることのできる子

<ねばり強い子>（希望あふれる子）

- ・健康や安全に気をつけて生活できる子
- ・自分のめあてを持って、進んで運動できる子
- ・困難にあってもくじけずに、最後まで頑張ろうとする子

- (1) 魅力ある教育課程の充実
- (2) 積極的な生徒指導の実施
- (3) 教育相談の充実を図りながらの児童理解
- (4) 体力向上の充実（令和4年度から水泳授業を市民プールで実施している）

2 主体は教師

☆ 目指す教師像・・・最大の教育環境は教師自身であることを自覚し、真摯に学び成長し続ける教師

- (1) 学ぶ意欲に満ちた教職員集団（タブレットの効果的な活用）
- (2) 指導力の向上
 - ① 昨年度までの国語・算数の学校研究の定着を図る。令和5・6年度市教研委嘱を受ける。
 - ② 教員の専門性や持ち味を生かした教科指導の充実を図る。
 - ③ 明確な課題提示、児童の言葉によるまとめ等、学習過程の統一を図り、全ての学級で主体的・対話的な学習スタイルを構築する。
 - ④ 各種調査の活用をする。
- (3) 主幹教諭と副教務を柱に学年主任等を核とした学年経営の充実
- (4) 危機管理に秀でた組織作り
- (5) 教職員への信頼確保
 - ① 教職員事故防止の徹底を図る
 - ② 服務規律の確立
 - ① 安全管理の徹底と迅速な対応に努める
 - ② 美しい教育環境を整備

3 支えは保護者・地域

☆ あるべき連携・・・子供たちのために学校、家庭、地域がそれぞれの責務を果たし、相互に補完しあう関係

- (1) 保護者の協力
 - ① 家庭との連携（高麗川っ子 5つのがんばり）
 - ② P T A・地域の協力
- (2) コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育の推進を図る。
 - ① 保・幼・小・中の連携
 - ② 各機関との連携
 - ③ 高麗川地区学校運営協議会の充実

V 令和5年度の重点項目

- ① 児童の学力の向上
- ② 教師の指導力の向上
- ③ 学級経営の充実
- ④ 高麗川小中合同の課題研究
- ⑤ 小中一貫教育の具現